

令和2年度

4月	項目	マスク着用について
	内容	保育中、マスクを着用していない職員がいることに疑問を感じる。
	解決 改善結果	内容について周知する。 入園、進級時期であり、園児、保護者ともに職員の顔を覚えてほしいという思いもあり職員のマスク着用について強制していなかったが、コロナウィルス感染症の流行、社会状況を踏まえ、全職員のマスク着用を周知する。
6月	項目	薬の受け渡し間違いについて
	内容	登園時、保護者は早番保育教諭へ兄の塗り薬を与薬依頼票とともに手渡しした。お迎え時、弟クラス担任よりかゆがる様子がなかったため塗布しなかったと報告を受け、兄弟の薬が誤って届いたことに気が付いた。誤って与薬する可能性があり危険であるため対策を検討してほしい。
	解決 改善結果	該当保育教諭と状況を確認する。 職員間で与薬時だけでなく薬の受け取り時、早番からクラス担任への受け渡し時の方法について確認、それぞれの時点で与薬依頼票を声出し確認しながら行うことを周知する。
7月	項目	掲示物について、園児への対応について
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教室内に掲示してある「誕生表」が昨年度のものをそのまま使用している。新年度には新しいものに変えてほしい。 ・乳児クラスから大きな声で子どもを呼びつけるような声かけが聞こえ口調も厳しい。不快に感じる。
	解決 改善結果	「誕生表」は直ちに新しいものに取り替える。声掛けについては苦情内容を職員へ報告、自分の保育及び子どもへの対応について他人事と思わず自分の事として捉え、振り返りを行い、改善していくことを周知する。